

## 多文化共生

### — 広げよう交流の輪 —



多文化共生とは？ 『国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことです』 2006年3月総務省「多文化共生の推進に関する研究会報告書」より

# 第59回 みんなで楽しもうかい カメラレポート

恒例の「みんなで楽しもうかい」は2012年12月9日(日)午後1時より開催され、240人を超える平塚市民や外国籍市民の参加を得て交流の輪を広げることができました。

来賓として落合平塚市長、福澤国際交流協会理事長の出席を頂き「日本の未来は草の根の国際交流から」との力強いメッセージがありました。

12ヶ国から出展された美味しい世界の料理を堪能しつつ、ビンゴゲームや音楽、民族衣装によるファッションショー、ダンスを楽しみました。多文化共生を感じながらの楽しかった3時間をプログラムに沿って再現してみます。

## 来賓から挨拶をいただく



落合市長

福澤理事長

## 開会の挨拶



庄司実行委員長

## 各国の料理を紹介(12ヶ国)



タンザニア

台湾

ブラジル

## 各国自慢の料理の試食タイム



ロンドンオリンピックの金メダルを記念したケーキ

## ハーモニカ演奏《ザ・フーフー》



## ビンゴゲーム大会



## みんなで歌おう!



「世界はひとつ」「上を向いて歩こう」

## 民族衣装によるファッションショー



シンガポール  
タンザニア  
ブラジル  
ロシア  
中国  
台湾  
韓国  
日本

## 南米民族音楽演奏《イジャイ》



リズムに合わせて  
踊る! 踊る!

## みんなで踊ろう!



今回はヒップポップダンスです

## 閉会のことば



小川副実行委員長

# 中国の餃子をつくりました

《日本語教室火曜午前クラス》

10月2日(火)中央公民館調理室において料理教室を開きました。講師は日本語ボランティア養成講座を昨年終了した中国人女性、そして残留



日本人孤児の方5人がお手伝いしてくださいました。

メニューは「餃子」、しかも焼き餃子と水餃子の両方です！ それに「トマト卵いため」も加わりました。参加者は火曜教室の学習者5人とボランティア11人で、総勢22人になりました。

餃子は先ず皮からつくり始めました。麺棒でのばしたのですが、残留孤児の方々が各テーブルに一人ずつ付いて下さったお陰でたいへんスムー

ズにつくることができ、ご覧のようなニコニコ顔の写真が撮れました！



## 楽しい種目がいっぱい！！

《 第2回 外国籍市民家族と一緒にのレクリエーション大会 》

《催物部会》

昨年に続いて今年も「外国籍市民家族と一緒にのレクリエーション大会」を開催しました。

今年は松原体振の方達が、体育館の準備や用具の取り揃えなど最初から手伝ってくださりほんとうに助かりました。

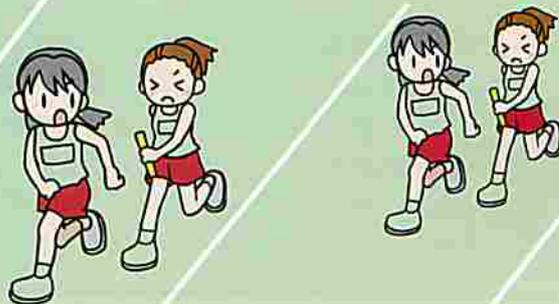
11月4日(月)午前10時より平塚市立松原小学校体育館において、来賓の河野議員、福澤平塚市国際交流協会理事長からご挨拶をいただいた後、猪股部会長が開会を宣言し大会がスタートしました。

カンボジア、中国、ポリビア、ドイツ、ブラジル、フィリピン、ベトナムの外国籍市民の参加を得て平塚市民とともに、紅白玉入れ、二人三脚、借り物競走、パン食い



競争、床ピカリレーなど午前中の競技を楽しく終えました。お天気にも恵まれて昼食は外で食べることもできました。

午後は各国のダンス、国別対抗リレーと応援にも熱が入り、終了を惜しみながら午後3時には閉会しました。



# 日本と外国文化等を知るつどい

## ～ ニュージーランド代表チーム 日本文化の体験と交流 ～

8月13日（月）ホテルサンライフでニュージーランドU-20女子サッカーチーム（女子大学生中心の20歳以下の選手25名とスタッフ20名）の皆さんにお点前の体験をしてもらいました。皆さんはお点前が初めてなのか興味しんしんの様子でお茶を点てるしくさを見守っ



ていました。また、お菓子はおいしそうに頂いていましたが、お茶を飲んだときははその渋さにいささか閉口しているようでした。

同チームは「FIFA U-20女子ワールドカップジャパン2012」出場の事前キャンプということで平塚へ来ることになりました。前日には神奈川大学女子サッカー部との練習試合が行われました。



## 国際交流バスハイク

暑い盛りの8月26日の日曜日、バスにて平塚駅前を出発、横内団地を經由して東名、新東名高速を走り、まず最初の訪問地久能山へ。11時頃日本平に到着。徳川家康を祀る久能山東照宮を見学後、再び日本平に戻り昼食と記念撮影。その後、三保の松原、エスパルスドリームプラザを経てお土産をいっぱい抱えて午後7時過ぎに平塚に帰着。参加者は53名（外国籍市民45名、催物部会6名、運営委員会2名）

このバスハイクは毎回必ず渋滞に巻き込まれるというジンクスがあるようで、今回もとうとう帰りにぶつかってしまい1時間ほど遅くなりました。



## 会員募集しています

### あなたも平塚市国際交流協会に参加、活躍してみませんか！

平塚市国際交流協会（Hiratsuka International Exchange Association）では年齢、職業、国籍を問わずどなたでも自発的に、自由に参加して、平塚市と海外との懸け橋となる異文化交流活動を進めています。

#### 活動中の部会

- ・ FOL委員会：姉妹提携都市「米国ローレンス市」との交流活動
- ・ 日本語部会：外国籍市民の方の日本語教室でのスタッフ活動
- ・ 催物部会：イベントの企画・運営を通しての交流活動
- ・ 通訳翻訳部会：通訳翻訳活動のほか、英語・韓国語教室の運営
- ・ 広報部会：ホームページ、機関紙の編集や発行、FM放送ナバサ
- ・ ホームステイ部会：ホームステイの受け入れ活動

活動についての詳細は  
平塚市国際交流協会（HIEA）  
（0463-25-4010）までお問い合わせください。